

FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。希望される方は、秘書課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。

市では、欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「**深川市公式LINE**」を開設しました。ぜひ友だち登録をお願いします。



市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。



5/9 第1回市民公開講座 拓殖大学北海道短期大学



**土づくりから収穫まで
楽しく学ぶ市民公開講座**

市と拓殖大学北海道短期大学が連携し、生涯学習のきっかけづくりに取り組む市民公開講座を5月9日に開催しました。本年度1回目の本講座は、同短期大学長で農学士の山黒良寛さんが講師を務め「自家用野菜の栽培ポイント」をテーマに行われました。土づくりの重要性や畑を起すタイミング、収穫量や輪作を意識した作付け、収穫する適切な時間帯など、自家用野菜づくりをより楽しくすることをお説く講話に、参加した市民らは自家用野菜への関心を高めていました。



4/27

厚生労働大臣 特別表彰伝達式

長年にわたり、民生委員児童委員として社会福祉の向上に尽力し、昨年11月に同委員を退任した田島京子さん、大久保春夫さんが厚生労働大臣特別表彰を受賞し、4月27日に田中市長が市役所で表彰状を伝達しました。



5/8

日赤有功章贈呈

5月8日にラ・カンパニーホテル深川で開催された日赤深川市地区協賛委員会総会の席上、長年にわたり赤十字事業の推進や普及に尽力した、佐々木鐵雄さんから19人、1法人に日本赤十字社から有功章や表彰状などが贈られました。

5/14 5/15 二條実穂 Dream Power Project 2026 深川小学校、音江小学校、深川中学校

**夢と挑戦の大切さ伝える
パラリンピアンが講演**

車いすテニスで2016年リオデジャネイロ・パラリンピックに出場した本市出身の二條実穂さん(シグマクシス・グループ所属)が市内の小・中学校で授業をしました。二條さんは「日本の大工」を夢見ていた23歳の時、建築現場の足場で貧血を起して落下。脊髄を損傷し、車いすでの生活となりましたが、退院後に始めた車いすテニスで「世界」の選手になるという新たな夢を持ちました。授業では、自身の経験を基に「夢の大きさは自分の気持ちで変えられる」と呼び掛け、参加者らはパラリンピアンが語る貴重な講演を熱心に聞いていました。



5/9

家読応援ワーク ショップ

5月9日、家読応援ワークショップを生きがい文化センターで開催しました。参加者は、市立図書館で除籍となった本などをハサミで切り取り、用意された台紙に貼り付けるなどして、世界に一冊だけのオリジナル絵本づくりに励んでいました。



5/11

自転車防犯診断

5月11日、全道で実施された春の地域安全運動の一環として、市防犯協会がJR深川駅の駐輪場で自転車防犯診断を行い、鍵の施錠や防犯登録がされていない自転車に、盗難防止を喚起するタグを取り付けて、持ち主に注意を促しました。

5/17 かけっこ倶楽部 陸上競技場



**活気あふれる陸上競技場
速さを学ぶ1日**

市スポーツ協会主催のかけっこ倶楽部が、5月17日に陸上競技場で行われました。この事業は、運動会に向けて速く走るコツをつかんでほしいと企画されたもので、深川陸上クラブの指導者らが遊びの要素を取り入れながら、参加した小学生を指導しました。児童たちは、腕の振り方やもの上げ方を意識した走り方の練習を行ったほか、スタート練習や中央に置かれたミニコーンを奪い合う競争など、さまざまな練習メニューに取り組んで汗を流し、速く走ることを楽しみながら学んでいました。



4/21

「緑の募金」 街頭募金運動

緑化に対する関心を深め、美しい緑と豊かな住みよい環境づくりの推進を目的とした、緑の募金街頭募金運動を市内小売店前で行い、田中市長らが買い物客に協力を呼び掛けました。集まった募金は、公共施設の環境緑化や森林整備の促進などに活用されます。



5/15

狂犬病予防 集合注射

5月15日、生きがい文化センター西駐車場で狂犬病予防集合注射を実施しました。狂犬病を予防するため、犬の所有者には年1回の接種が義務付けられており、本市では、この日を含む2日間5会場において接種を行いました。